

富士章 おめでとう！

埼玉地区において、8月18日県連において富士章面接が行われ、春日部第9団浅野陽有子さんが9月7日県連理事会の席上で伝達が行われ、春日部第9団高松未雛さんは9月14日地区員会で伝達されました。これからも引き続きスカウティングと将来の指導者としての期待が持たれます。



9月7日 県連理事会において伝達
県連斉藤コミッショナー、築山隊長、
浅野陽有子、牛島理事長



9月15日地区委員会において伝達
築山隊長、中尾委員長、高松さん、高松未雛、
浅野陽有子、浅野さん、狩俣団委員長

優良スカウト章

平成28年度 久喜第1団 木村拓哉さん、平成29年度 春日部第9団 秋元凌さんが9月14日地区員会の席上で遅らせながらの伝達になりました。



久喜第1団 上村拓哉

スカウト向け救急法講習会-Bを開催しました。



令和元年6月16日(日)、久喜市鷲宮公民館において当地区スカウト教育委員会主催のもと、標記講習会を開催しました。久喜13団の木村隆哉氏を講師にお招きし、BS及びVS計16人が受講しました。救急法講習会は、AとBからなり、年各1回計2回開催しています。この講習を受講することにより、そなえよつねに(Be prepared)、「まさか」の時に的確な対応が行え、AとB両方受講することにより技能章(救急章)取得につながります。なお、次回予定の講習会-Aは、救命処置(心肺蘇生法、AEDの使用法)を中心とした内容であり、11月17日(日)開催を予定しています。受講のタイミングを逃すと、来年の同時期まで待つことになってしまいます。忘れずにお申し込みください。

ラウンドテーブルを毎月開催しています。

ラウンドテーブル(RT)は、地区内で活動する各隊の活動がスムーズに、かつ本来の目的に沿って行われるように隊指導者同士が集まって研修する場です。当地区では、第1土曜日夜に地区内各市で開催(輪番による)しています。7月(蓮田)と9月(宮代)のRTでは約40人が一堂に会し、9月23日(月・祝)の埼玉県連70周年東埼玉地区合同隊集会に向けた準備を行いました。スカウト運動に熱い思いを抱き、日夜スカウト活動に取り組んでいる皆さん、頼もしいですね。弥栄！



編集後記：Look Wideは、主に東埼玉地区内スカウトの活動を紹介しています。機会があるごとにこのLook Wide誌を配布し、ボーイスカウト活動を多くの方に知っていただきたいと思ひます。

東埼玉地区総務企画委員会

委員長：中村(久喜1団)、副委員長：岩田(春日部9団)、大塚(蓮田第3団)、委員：白井(久喜13団)
★各団から広報連絡員をご紹介ください。また、各団・隊の楽しい活動の様子をお寄せ下さい。
本紙で紹介させていただきます。
★連絡先：岩田宏(携帯電話090-9385-4501) メールアドレスt bs-iwata@outlook.jp

LOOK WIDE

ボーイスカウト埼玉県連盟創立70周年 東埼玉地区BP祭

令和元年9月23日(月)、宮代町進修館において埼玉県連盟創立70周年東埼玉地区BP祭が東埼玉地区の各団が集まり行われました。

東埼玉地区内の各ビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊、ベンチャー隊ごとに全体隊集会を行いました。ビーバー隊は、ブーメラン等の工作を行いゲームをして遊び、カブ隊は、合同隊集会として真昼のキャンプファイヤーでスカウトが一体となって楽しんで交流を深め、ボーイ隊は、午前中は進修館を中心に8か所のチェックポイントをクリアするハイキングを各隊からの混成班で地図とコンパス等のスキルを生かし、各ポイントの課題に挑戦しターゲットを獲得しました。午後からはローピングワークを行いました。ベンチャー隊は、パイオニアリング「カタパルト」を竹を使ったを作成し、ボールを飛ばしてビーバー隊と楽しく遊ぶことができました。



埼玉県連盟歌
指揮：後藤悦子

司会
春日部第9団
浅野陽有子



中尾地区委員長



東地区内のスカウトと
指導者の笑顔の写真



ビーバー隊のボール飛ばし

ビーバー隊

東埼玉地区BP祭



カブ隊 真昼のキャンプファイヤー



ボーイ隊

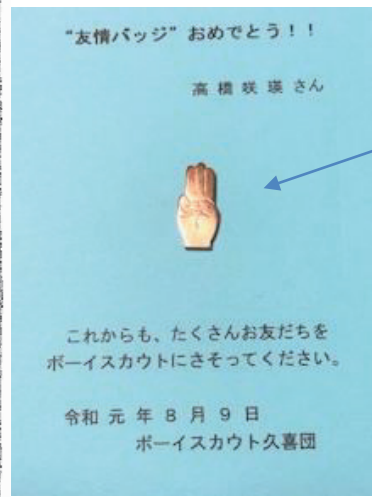


ローピングワーク

ベンチャー隊 パイオニアリング カタパルトの作成



～友だちをボーイスカウトに誘って～ “友情バッジ”をゲットしよう!



友情バッジ

◇ 友情バッジとは…

- ① お友だちを1人入隊させると…友情バッジ「銅」ゲット!
- ② お友だちを3人入隊させると…友情バッジ「銀」ゲット!!
- ③ お友だちを5人入隊させると…友情バッジ「金」ゲット!!!



これからも、たくさんお友だちを
ボーイスカウトにさそってください。

令和元年8月9日
ボーイスカウト久喜団

久喜団

春日部9団

友情バッジをスカウトに渡すときにつかいます。

春日部9団の募集イベント

6月9日募集イベント バームクーヘン作り



「〇〇くんのお友達が入隊しましたので、〇〇くんにお友達の友情バッジを授与します!」「あと2人お友達が入隊すると銀色の友情バッジを!合計で5人のお友達が入隊すると、なんとなんと金色の友情バッジを授与しますよー!!」友情バッジを授与するときは、いつも、目をキラキラと輝かせたスカウトが大盛り上がりになります。

新規入団者を募るために、チラシやポスターのほか、工夫を凝らした勧誘イベントを行うなど、どこの団でも様々な取組みが行われていますが、入団に結び付くのは、友達が既に在籍している、知っている人がいるなどの状況にあることが大変効果的になっていることかと思えます。

在籍しているスカウトがお友達が隊集会の見学を誘うと、受け入れスカウトのみんなは見学者を温かく迎え入れます。積極的に声を掛けて友達になろうとします。そんなスカウトの自発的な行動にも助けられて、お友達が入隊に結び付くのは、どこの隊でも同じではないでしょうか。

そんな子供達の行動や心理に上手くマッチし、お友達の勧誘に一役かっているのが「友情バッジ」です。

友情バッジは、正式に制服に着用できる、とってもレアな顕彰バッジだと思います。

友情バッジを上手に活用しながら、子どもたちのワクワク・ドキドキを上手に引き出し、楽しい活動と絡み合わせながら、新規入団の推進を図っていただきたいと思います。

春日部第9団 カブ隊 小須田隊長

- ▶ 春日部第9団では長年、毎年12月の団行事「プレイデー」をスカウト募集を目的としたイベントとして開催してきました。
- ▶ スカウトにパンフや招待状を配り、お友だちを誘ってもらったり、スカウトが卒園した馴染みのある園に持ち込み配って頂くなど、口コミに頼ることが多い募集活動でした。
- ▶ スカウト減少に歯止めをかけるため、試行錯誤の末、団の募集イベントとして「6月バームクーヘン」と「12月プレイデー」を定例開催し、口コミに頼るだけでなく、定期的に市内全域にパンフを配る、組織的で継続的な募集方法を構築していくことにしました。
- ▶ また募集の効果が上がればと、ひと手間かけて、教育委員会からの後援を頂く申請を行って頂くことにしました。
- ▶ 更にホームページをリニューアルしたことで、各隊の生き生きとした活動内容が即時に伝わるようになるなど、SNSの活用でも、9団の魅力が内外に発信出来るようになりました。

最近の募集活動と結果

H30年 2月 団紹介パンフの配布⇒	パンフを見て入団 BV隊3名
5月イベント バームクーヘン⇒	14組22名参加⇒ 入団BV隊3名
12月イベント プレイデー⇒	16組22名参加 ⇒ 入団BV隊3名
H31年 1月 団紹介パンフ配布⇒	パンフを見て入団 BV隊4名
6月イベント バームクーヘン⇒	37組52名参加⇒ 入団BV隊7名



久喜21団

8月8日～11日、会津田島 うさぎの森キャンプ場でした！



久喜第22団

久喜22団では8月13日-15日、群馬県みなかみ町の水上・宝台樹キャンプ場に、ガールスカウト埼玉県第49団(久喜市鷲宮地区)と合同、合計40人で行ってきました。夏の盛りだというのに雪渓が残る一ノ倉出合、絶景の下でパチリ。

春日部9団

8月23日(金)～25日(日)
日光銀山平キャンプ場



わたらせ渓谷鉄道



カブ隊ハイキング



加須1団



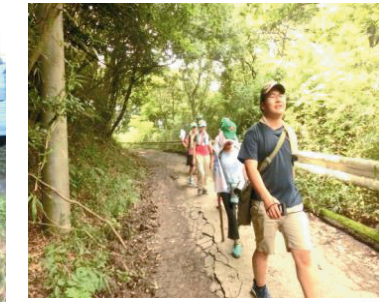
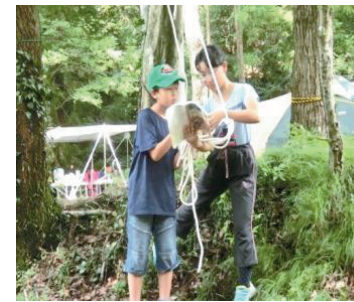
ボーイスカウト加須第1団 夏キャンプ
なんもく村自然公園キャンプ場 2019/08/23 24 25



8月23・24・25日 加須第1団のBVS・CS・BS・合同キャンプが 群馬県なんもく村自然公園キャンプ場で行われました。天気にも恵まれ、緑深いキャンプ場は、水も空気もきれいな人里離れた 素敵なキャンプ場でした。



蓮田3団



杉戸・幸手合同キャンプ

8月24～26日 湯西川温泉安らぎの森自然公園



久喜1団、13団 ベンチャー隊

「富士山登山～〇合目からの挑戦～」

7月27日は、前日の台風6号の台風一過の快晴で、前日夜に仮眠した道の駅「富士吉田」から富士浅間神社で登山の安全を祈願し出発。参加者は、リーダー3人、RS1人、スカウト5人の内、女子スカウト2人の9人です。0合目出発後、あっという間に5合目に到着。午後には、休憩、仮眠のため予約していた山小屋に到着。スカウトたちはすぐに爆睡。夜食のカレーを食べ、夜中の1時過ぎには、登頂準備を整えていざ山頂へ！見えました「御来光！」みんなこの景色を見るために頑張って登ってくるんですね。日本一高い山富士山。やっぱり、達成感は格別でした。



蓮田第3団は、8月9日(金)～12日(月) 3泊4日で群馬県太田市宮北金井キャンプ場に行ってきました。

今回のキャンプの目標は、「スカウトスキルアップ！」とし、スカウト達は自分に足りないスキルを班長に教わったり、班員同士教えあったりしてお互いに高めあいました。夜の肝試し大会は、折返し地点に置いてある紙に自分の名前を書いて帰って来るのがルールでしたが、あまりの怖さに手が震えて自分の名前がうまく書けないスカウトもいて大いに盛り上がりました。普段は1～2泊のキャンプが多いため時間に追われてしまいがちでしたが、今回は3泊だったので、自然と友と共にゆるりとした時間を過ごすことが出来ました。



東埼玉地区ベンチャー・プロジェクト 「無人島キャンプ」

日程；8月22日－25日 場所；地ノ島(和歌山県有田市初島町)
参加者；12人(スカウト9人、指導者3人)

<目的>

- ①自然に優しいキャンプ
- ②文化に触れる
- ③スカウト技能の向上
- ④東埼玉地区VSの交流

<目標>

- ①魚をさばけるようになる。
- ②水の使用量を減らす。
- ③荷物を必要最小限にする。
- ④サバイバル生活をする。
- ⑤地域のものを使って郷土料理を3品以上振る舞う。

<主なプログラム>

- 一日本格サバイバルキャンプ
- 魚釣り
- 有田市実地調査
- パン作り
- キャンプファイヤー
- ビーチバレーボール大会



目標は達成出来たか

- 1.魚をさばけるようになる。→達成
- 2.水の使用量を減らす。→達成
水が余った。海水と砂で食器などを洗った。
- 3.荷物を必要最小限にする。→達成
- 4.サバイバル生活をする。→達成
石でテーブルを作った。砂で保温する。
海水で飲み物を冷やした。タープで1晩過ごした。
- 5.地域のものを使って郷土料理を3品以上振る舞う。→達成
(鶏肉のみかん煮、千石豆の炒め物、とろろ汁、じゃこ)



9月14日地区委員会での報告会
担当 春日部9団 築山隊長

夏季キャンプ 蓮田1団

8月23日～26日 那須野営場



団キャンプ 大營火

ガク隊全体ミーティング

ローマ戦車作戦

ローマ隊作戦会議

世界ジャンボリー

世界中のスカウトが一堂に会する4年ごとの一大イベント「世界スカウトジャンボリー」が開催されました。今回は、「UNLOCK A NEW WORLD(新しい世界の扉を開こう)」をテーマに、カナダ、メキシコ、アメリカの3連盟がホストとなり、アメリカ連盟所有の「サミット・ベクトル・リザーブ(アメリカ・ウェストバージニア州)」において、7月22日から8月2日まで12日間、146の国と地域から41,843人が参加し開催されました。日本からは1,207人が派遣団として参加し、東埼玉地区からは、上村RS(久喜1)が国際サービスチーム員(IST)として、スカウトは徳永BS(春日部7)、内田VS(久喜1)、森泉VS(久喜1)、麦倉VS(久喜13)、大塚VS(蓮田3)の5人(男2人、女3人)が24WSJ日本派遣団A分団第4隊に属し参加しました。

オープニングショーやユニティショーでは、会場に4万人のスカウト参加者が集まり、世界中の同じ思いを持つ多くの仲間とともにひとつの兄弟であることの再認識、感動、興奮を味わいました。プログラムは、想像をはるかに超える様々なアクティビティが勢ぞろいし、連日大きな歓声を上げていました。また、2週間にわたるキャンプ生活では、強烈な雨に始まり、アメリカの食材に驚き、笑顔の他国との積極的な交換夕食会など途切れることのない楽しい日々が続きました。

次回の25WSJは、4年後の2023年に日本のお隣の韓国で開催されます。今回参加できなかったスカウトも、現在のカブスカウト年代にもチャンスがあります。是非、韓国の中に生まれるボーイスカウトの世界に臆することなく飛び込んでみよう！今回参加したスカウトは、ISTとしての参加の喜びを知ったそうです。コミュニケーションのしっかりとり自分の世界を広げたいと思い、密かに英語の勉強に燃えているようです。

24WSJの応募資格は、ボーイスカウト及びベンチャースカウトで、1級以上取得しており、心身ともに健康な者などになっています。今回の派遣経費は、1人あたり55万円(航空運賃、24WSJ参加費、準備訓練費など)です。



団委員長円卓会議

9月23日、進修館において団委員長円卓会議が藤城コミッショナーを中心にに行われ各団の団委員長が集まり意見交換がなされました。年一回行われ今年には主に各団の財政問題点について各団の情報報告と4月から登録料値上げの対応について意見交換がなされました。各団の対応は育成会費、団費の値上げや指導者の個人負担で対応していることがわかりました。

